IW株式会社

Aチーム

1.0版

２０２３年６月XX日

研修用シフト管理システム

要件定義書

1. 背景

なぜこのシステムを開発することになったのか？その原因となった背景を記載する。

1. 課題

現在問題となっている事象を明確に記載する。

1. 目的・方針

課題をどのように解決するのか？そして、プロジェクト全体に対しての方針があるのであれば記載する。

1. 概要

店舗の社員とスタッフ間で出勤シフトの作成を、電話や個人のSNS等で調整してきた業務をシステム化する。また、勤務予定と勤務実績をシステム化したことで人事システムおよび会計システムへのコストの計画及び実績値を連携する。

ダイアグラム

自動的に生成された説明

ダイアグラム, 概略図

自動的に生成された説明また、以下のシステム構成を以って、モバイル用途への運用も実現する。

1. 機能

機能一覧参照

もしくは、以下のように記載してもよい。

重要なのは、大きく業務に抜けがなく、顧客の言葉でわかるように記載されていること

* 1. ログイン機能
* システムに登録されたユーザーが、アカウントとパスワードにより認証されログインが可能となる。
* 同じユーザーは、同時にシステムにログインできない。
  1. ユーザー管理機能
* システムに登録されたユーザーが、アカウントとパスワードにより認証されログインが可能となる。
* 同じユーザーは、同時にシステムにログインできない。
  1. シフト作成機能

1. システム化の範囲

本システムの業務範囲は以下のシステム概要図にある範囲とし、人事および会計システムとの連携を視野に入ダイアグラム

自動的に生成された説明れ開発を行う。（システム化の範囲を明確にする。）

1. 導入・移行計画

研修のため必須でない

1. 運用・保守

研修のため必須でない

1. 工程計画

マスタースケジュール参照

1. 体制

チームの体制  
リーダー、サブリーダー、構成管理者、タイムキーパー、品質責任者

開発工程での会議体や進め方などが決まっていれば、その情報も記載する

1. 成果物

テキストに準拠

1. ・・・